

2014

6/23 (月)  
7/28 (月)  
9/18 (木)  
10/20 (月)

2015

3/23 (月)  
4/20 (月)

親鸞  
サークル  
SOS

—和讃に学ぶ—

講師：大谷大学准教授 いのうえ たかみ 井上尚実 師

テキスト：大谷派勤行集（赤本）所収和讃から

「彌陀成仏のこのかたは」次第6首（7回で）

対象：寺族

会費：1回500円（7回通し券2500円、6月23日まで）

会場：長浜教務所2階

日程：19：00開会

講義90分（途中休憩あり）

（休憩）質疑20分・21：00閉会



## 講師のご紹介

井上 尚実 (いのうえ・たかみ) 准教授

【専門分野・資格】

真宗学 (仏教学・宗教学)

【研究領域・テーマ】

大乘としての浄土教・浄土真宗／響堂山石窟と  
中国初期浄土思想／神仏分離と日本仏教・浄土真宗の近代化

【経歴・活動歴】

1984年京都大学文学部 (哲学科仏教学) 卒業。

1991年大谷大学大学院 (文学研究科仏教学) 修士課程修了。

1994年カリフォルニア大学サンタバーバラ校大学院 (宗教学) 修士課程修了。

1995年同博士課程、博士論文提出資格取得 (Ph.D.Candidate)。

1984-89年長野県立岡谷南高等学校英語科教諭。

1995-99年真宗大谷派北米開教区嘱託。

1999-2003年真宗大谷派組織部嘱託 (イースタン・ブッディスト編集事務)。

2003年大谷大学文学部真宗学科専任講師。

2010年大谷大学文学部真宗学科准教授、現在に至る。



## 講師からのメッセージ

和讃は耳から聞いて自然に心に響く詩歌なので、親鸞聖人の著作の中で最も多くの人に親しまれてきました。

中でも「弥陀成仏のこのかたは」で始まる浄土和讃 (讃阿弥陀仏偈和讃) は、日頃読誦する機会が多く、真宗門徒によく知られた和讃です。

この連続講座では、あらためてこれらの和讃の背景にある大乘浄土の思想、そしてそれを深く受けとめられた親鸞聖人の思いについて考えてみたいと思います。この和讃が伝える本願の働きが、現代社会を生きる私たちにどのような意味をもつのかということについて、できるだけ具体的に考えてみたいと思います。みなさんの積極的な参加を期待いたします。